

有限会社 松田木工

代表者 松田 直樹 資本金 500万円
 住 所 佐賀県三養基郡上峰町大字前牟田1381-1 設立年月 昭和38年7月
 連絡先 TEL 0952-52-4659 FAX 0952-52-4701 従業員 7人
 URL http://www.matsuda-mokkou.com



NCルーターと匠の技を融合したセミオーダー『木製ユニット建具』の一貫生産体制の構築

私たちは木製建具製作を中心に、家具製作、サッシ、ガラス工事、内装工事、襖・障子製作紙張替から建築業・設計業にいたるまで、住まいに関する多彩な事業を担っています。木の家や建具にこだわる、健康や機能性に関心の高いユーザーをターゲットとした、セミオーダー「木製ユニット建具」を一貫生産する計画を立て、NCルーターを導入しました。地球環境に配慮して空調機器への依存から脱却し、太陽光や風をとり入れることで快適に過ごせるよう住居を設計する「パッシブ設計」の実行にも大いに役立っています。NCルーターを利用するとともに職人の技術を活かすことで、より幅広い消費者層に木の家や建具の素晴らしさを提供していきます。



代表取締役
まつだ なおき
松田 直樹



Q1. 御社について教えてください。

A. 創業昭和38年、半世紀以上にわたって建具製作を行い、現在は建設業・設計業も行う会社です。

本事業への取り組みの経緯

技術の習得に時間がかかる木工業界では、職人の育成が課題となっています。職人の技術を次代に継承していくために、当社では機械のできる部分は機械に任せることを選択しました。熟練職人の技術は素晴らしいですが、すべてを人の手で作ろうとすると時間がかかる分高価になり、富裕層限定の商品となってしまいます。機械のできることは機械に任せて価格を抑え、より幅広い層が求めやすい商品を作ることが、長い目で見れば職人の技術を残すことにつながると判断したのです。若手人材の確保の観点からも、まずNCルーターのプログラムからこの世界に入ってもらい、熟練職人からの技術継承を少しずつ進めていくという方法で育てることができると考えました。



実施内容（取り組みの詳細）

シンクス製NCルーターを導入し、まずはルーター本体の始動についてPC画面での操作確認を行いました。既存の木工機械と違って始動はPC画面から行い、孔開け加工もプログラミングから始まります。基本操作の習得に1ヶ月を要し、2ヶ月目より仮製作の動作確認を実施、3ヶ月目から仮プログラムによる試作品の製作に成功しました。次にシンクス製NCルーター用3次元ソフトを起動しました。2次元CADソフトのスタッフが専属でプログラミングを実施し、3次元データ・2.5次元データ・2次元データを製作しました。製作したプログラムは2次元CADデータ及び3次元CADデータからCAMデータへの変換、動作確認を行い、成功しました。さらにNCルーターで行う作業と職人が行う作業を分類し、効率よく作業できるよう工程を見直しました。



取り組み成果・波及効果

3次元ソフトの習得には時間が必要ですが、NCルーターはプログラムがあれば簡単に操作できます。木製建具の加工工程の一部を手作業からNCルーターでの作業に変更し、安全かつ短時間で作業が完了するようになり、コスト削減と品質の安定につながりました。また、熟練の職人がその技術を活かせる細かい手仕事に集中できるようになりました。さらに、NCルーターを利用したオリジナル商品を作ることが可能になりました。

Q2. 今後の課題はありますか？

A. 建設業についてもっと世間にPRすることです。発信力を高め、認知度を上げて人材確保にもつなげたいと考えています。

Q3. 御社の社是は？

A. 感謝

Q4. 導入した機械の特徴は？

A. 精密性とスピードにおいて人間に勝る一方、人間ならではの想像力の素晴らしさに気づかせてくれました。

LOOK

今後の展望・活動予定

NCルーターを利用する代表的な事業3つが進行中です。ひとつは福島復興支援のためのコラボ商品の製作です。福島の風評被害は今も続いており、国内ですら福島県産材は敬遠される傾向にあります。当社は健康被害のないことが証明された福島県産材と佐賀県産材でベンチを製作販売することで、福島県産材の安全性をアピールしていきます。今後、ベンチ以外の製作も進める予定です。2つ目はデザイナーとのコラボによる佐賀県産材を使った商品製作です。3つ目は照明スタンドやスマホスタンドなど当社オリジナル商品の製作です。照明スタンド「灯香編(あかり)」は組子を使ったスタンドの中にアロマを入れて香りを楽しむ商品です。また、スマホスタンドは「置くだけ充電器」を組み込んだ便利な商品で、いずれもインテリアにこだわる消費者にアピールしていきたいと考えています。